

広島大学インキュベーション研究拠点

「本能行動の発現メカニズムに関する総合科学研究推進拠点 —大学生の生活習慣及び科学リテラシーの確立へ向けて—」 第1回研究セミナー

本年度から3年間、上記の研究拠点が採択されました。本研究拠点の目的は、本能行動をはじめとする様々な生命現象を生命科学・健康スポーツ科学・行動科学等の学際・異分野融合的な立場から解明することです。また、大学生・一般市民への教育・啓発活動を通じ、生活習慣や科学リテラシーの重要性をアピールしていきます。

今回は、本研究拠点のコアメンバー4名の研究紹介を行います。
教員、院生、学部生を問わず多数のご参加をお待ちしております。

【日時】2015年5月28日（木）16:30～18:30

【場所】総合科学研究科 第一会議室（M306）

【演題・演者】

1. 「シヨウジョウバエ視細胞をモデルとした細胞生物学研究」
広島大学総合科学研究科・准教授 佐藤 明子
2. 「心と体の繋がりから機能を探る～睡眠の機能と視覚の機能～」
広島大学総合科学研究科・准教授 小川 景子
3. 「熱中症からカラダを守る～運動と体温調節機能の重要性～」
広島大学総合科学研究科・准教授 長谷川 博
4. 「食欲と代謝調節に関わる新規脳因子の発見」
広島大学総合科学研究科・准教授 浮穴 和義

【問合せ】浮穴和義（総合科学研究科 行動科学講座 内線 6571）

* 本研究セミナーは、理系大学院（総合科学・理学・先端物質科学・工学・生物圏科学研究科）の認定科目として開催します。